

MINIMAL is BEST.

目指したのは、カーポートの機能はそのままに、住宅と美しく調和するカーポート。

住宅建築のシンプルな造形とマッチするよう構成要素を整理。

装飾を排し、ノイズをなくし、パーツを減らし、

“MINIMAL”を徹底的に追求することで、シンプルな美しさを極めながら、

さらに機能性や施工性も大きく向上しました。

DESIGN

住宅との調和を
追求したデザイン

COLOR

住宅外観になじむ
質感とカラー

FUNCTION

太陽熱も汚れも
すっきりと

WORK- ABILITY

シンプルな構造で
施工もスムーズ



DESIGN

住宅との調和を追求したデザイン

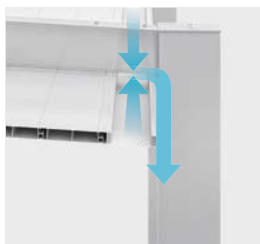
“中骨レス”の屋根で、シンプルに美しく。

屋根そのものを構造材とすることで、“中骨レス”という新しい発想のカーポートが生まれました。屋根部はすべてアルミを採用。強度を確保しながら、わずか40mmという薄さも実現。梁が見えない「屋根」と「柱」だけのシンプルな構成は、どんな住宅にも美しく調和します。



ノイズとなる雨樋は屋根・柱に内蔵。

よりすっきりとした美しいカーポートを目指して、「SC」は雨樋を屋根・柱に内蔵。雨樋としての機能はそのままに凹凸を削ぎ落とすことで、従来のカーポートとは一線を画すノイズレスなフォルムを実現しました。



横樋は屋根に内蔵



縦樋は柱に内蔵

ネジやボルト、キャップもスマートに。

ネジやボルトといったパーツを表から見えないように配慮し、コーナー部分のキャップも極小化。カースペースにノイズを生まないデザインを細部まで追求しました。





COLOR

住宅外観になじむ質感とカラー

光沢を抑えた落ち着いた質感のある質感。

目指したのは”脱ポリカーボネート”。

屋根材も含めたすべての部材をシャープなアルミ型材で構成。

金属光沢を抑えたマットな質感*により、住宅外壁や景観になじむ、落ち着いた佇まいを演出します。



*「シャイングレーF」と「ナチュラルシルバーF」は光沢を抑えたマット仕上げです。

洗練された佇まいを演出する、ツートン・コーディネート。

屋根材と柱を異なるカラーで組み合わせることも可能。

単色のボリューム感が軽減され、より住宅と調和する”視覚的な軽さ”が生まれます。



背景になじむ柱カラーを
選択することで、
空間がすっきりとまとまります。



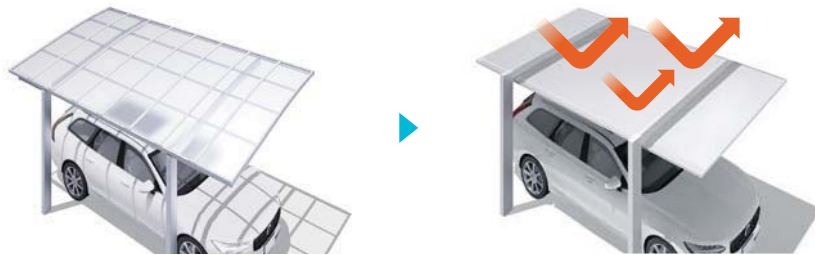
FUNCTION

太陽熱も汚れもすっきりと

太陽の熱線や紫外線を大幅カット。

屋根材をすべてアルミで構成した「SC」なら、直射日光を遮ります。

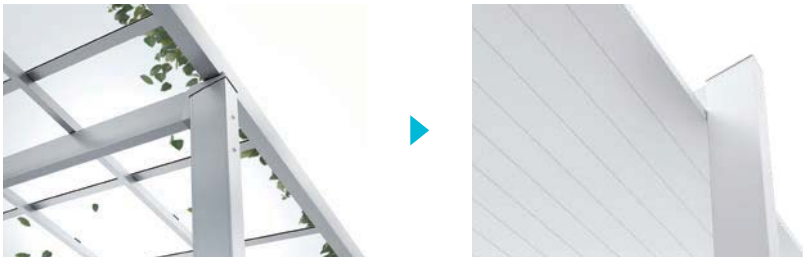
夏場に車内が高温になるのを防ぐとともに、大切な愛車を色褪せや日焼けからも守ります。



屋根の汚れや落ち葉も気にならない。

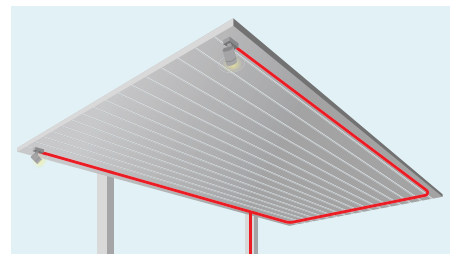
一般的なポリカーボネート屋根の場合、天井から汚れや落ち葉などのゴミが透けて見えて、

見映えにも課題がありました。「SC」の屋根は、視線を遮るので、汚れや落ち葉が気になることはありません。

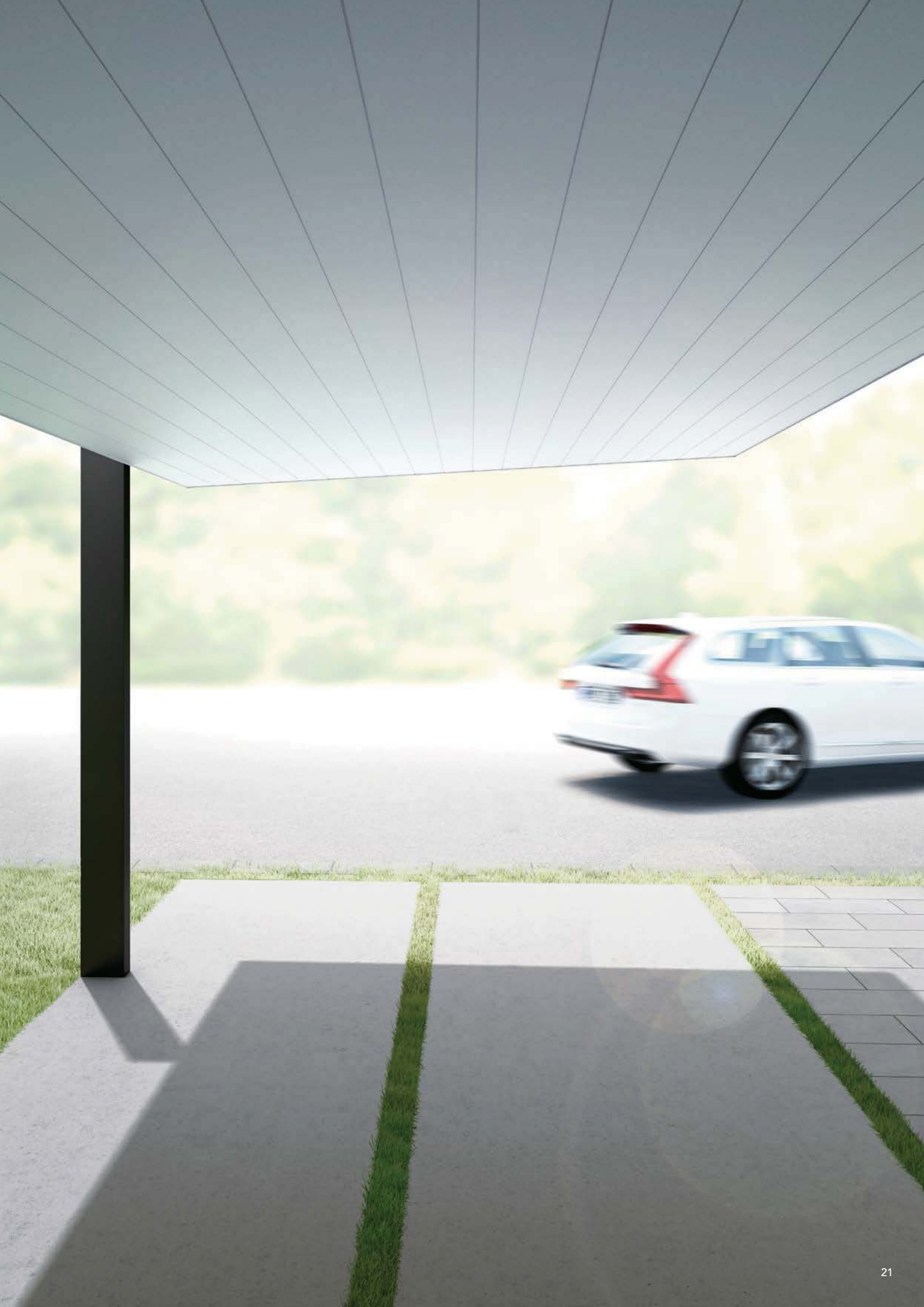


天井付の照明で、配線もすっきりと。

「SC」は、天井の任意の場所にスポットライトの設置が可能です。配線を屋根や柱の内部に通すことができるため、見た目もすっきり。柱付の照明にはないスマートさで、明るさを確保できます。



配線はカーポートに内蔵(イメージ図)



WORKABILITY

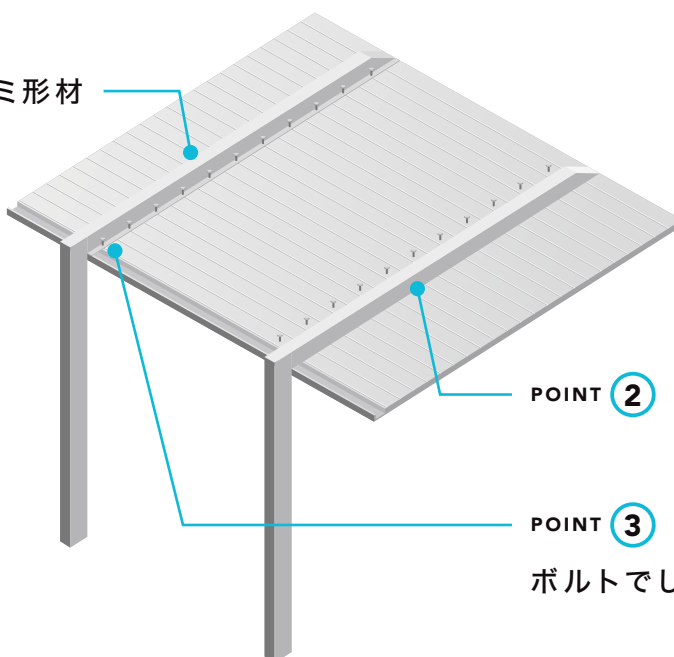
シンプルな構造で施工もスムーズ

屋根材を梁に組み付けるシンプルな構造。

アルミ形材の屋根材を梁に組み付けるシンプルな構造。屋根材を1枚ずつボルトでしっかり固定します。

POINT ①

強度に優れたアルミ形材



POINT ② 梁に屋根材を組み付け

POINT ③
ボルトでしっかり固定



スマートフォンで
施工動画を見ることが
できます。
(8月末公開予定)



柱・梁はもちろん、屋根材の施工もスムーズ。

柱と梁の組立ては、一般的なカーポートと変わりません。柱を立てて、ブラケットを取り付け、梁を組み付けるという手順になります。屋根材の取付けは、回すように差し込んで仮留めし、ボルトで固定していただく。一人でもスムーズに施工できます。

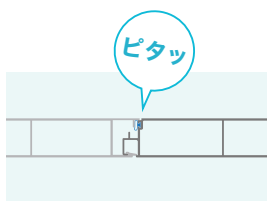
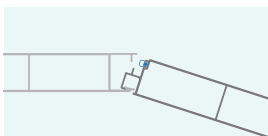
POINT ①

柱・梁の施工は一般的なカーポートと同様

POINT ②

屋根材は、仮留めして
ボルトで固定

〈横断面〉

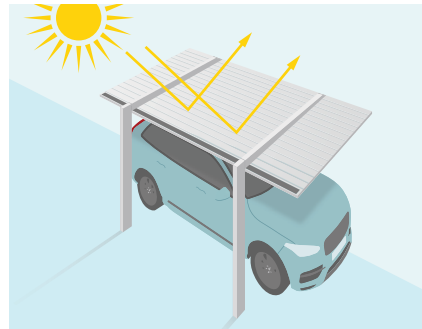


FAQ

よくあるご質問

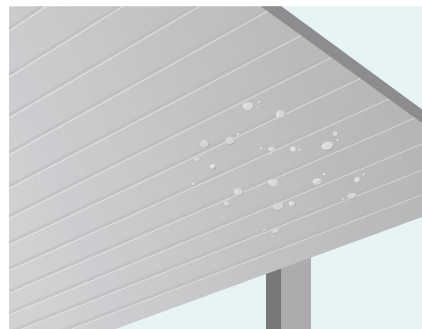
Q: アルミ屋根が熱くなることは？

A: 色によって異なりますが、アルミは熱を吸収しやすいため、直射日光によって屋根自体が熱くなりますが、日射を遮るため、屋根下はポリカーボネート屋根材のカーポートよりも暑くなることはありません。



Q: アルミ屋根だと、結露の心配は？

A: ポリカーボネート屋根材と同様に、条件によって結露が発生する可能性があります。



Q: 室内に光を採り込みにくい？

A: 「SC」は、日射遮蔽を重視したカーポートです。そのため、南向きの駐車スペースなどで住宅に日差しを採り込みたいようなケースは、採光性のあるカーポートをお選びください。



Q: 積雪地域でも設置できる？

A: 「SC」は、一般地域での使用を想定しています。耐積雪荷重は20cm相当(SC レギュラーの標準柱・ロング柱の場合のみ、サポート柱設置で30cm相当)ですので、積雪地域では、積雪対応カーポートをお選びください。

